

労働安全衛生 企業内教育資料

事務局

1. 安全の心得

**\*安全は全てにおいて最優先**

2. 安全が全てにおいて優先する理由

1) 事故によるダウンタイムの回避

・事故は、作業の中断、復旧のための時間ロス、業務の遅れやコストアップとなる。

2) 従業員の健康と安全の確保

・安心して仕事に集中出来て、健康リスクを減らすことが出来れば生産性の向上となる。

3) 長期的な生産向上

・安全対策を強化することで、事故や怪我によるダウンタイムが減少する。

4) 企業の社会的責任

・安全管理徹底は、企業の信頼性やブランド価値向上で従業員、顧客、取引先の信用を得る。

3. 災害事例

1) 階段で転倒

①発生状況；手に荷物を持って階段を降りる際、足を踏み外した。

②発生要因；・手に大きな荷物を持っており、足元が見えなかった。

- ・不均一な重さの荷物を手に持っていた。
- ・薄暗く、床面上の工具箱に気が付かなかった。
- ・両手が塞がれていて、手摺に掴まるが出来なかった。

③再発防止策；・大きな荷物は手に持って運ばない。

- ・紐で持ちやすくしてから運ぶ。
  - ・階段を降りるときは、全神経を集中して万全な体調で運ぶ。
  - ・箱の中で物が動かないように固定して運ぶ。
- 上記外でも、危険を予知して荷物を運ぼう。



教育受講者（氏名を記載）； \_\_\_\_\_

実施日；令和 年 月 日 \_\_\_\_\_

教育者； \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_